



特定非営利活動法人フードバンク京都

〒617-0002 京都府向日市寺戸町山縄手4-2 電話075-201-9291

代表 高島 由美

メール：1 fbkyoto@gmail.com

web: https://www.foodbankkyoto.com/

facebook: https://www.facebook.com/1foodbankkyoto/

## 点の力

代表 高島 由美

現在、社会問題の1つであるフードロスについて、大学生からインタビューを求められる機会が増えています。彼らに「なぜフードロスに関心があるのか?」と、訊ねてみると一様に「もったいないから」との回答。なるほど「もったいない」食に限らずまだ活用できるものを捨てるのは「もったいない」の一語につきます。しかしこの「もったいない」は、捨てることが可能な立場側の「もったいない」で、それすら敵わない立場の人達を思うと、単に「もったいない」だけでは、済まされない重さがあるように感じます。世界の死亡理由の1位は飢餓・貧困です。1日に何万人もの人が飢えで亡くなっていく、食の不分配・無神経、安易なフードロスの奥に潜むものまで掘り下げて元凶を探りあててほしい。そして今自分に何が出来るのか?改めて問いかけてもらいたい。人の為に自分を役立てる行為こそ、宝だと思います。日常の中であっても、大きな社会問題の是正に取り組める一翼を担っていることに是非気づいてほしいと願っています。



## 記念すべき第1回理事会について

スタッフ 田中 好三

さる6月2日(日)午後1時から、法人になってから初めての記念すべき第一回総会を開きました。総勢15人の内13人の出席(委任状1人含む)で、理事長のあいさつから始まり、第一号議案から第三号議案まで、慎重に討議した結果全員賛成で可決いたしました。

2019年度の事業計画では、以下の点を重点にしました。

第一は、フードドライブの活性化です。善意によって、さまざまところから食品をいただいています。多くの皆さんに知っていただくという点でフードドライブの取組は重要だと思っています。学校や企業、商店、地域など、さまざまな箇所でも実現できる可能性がありますので、力をいれたいと思っています。

第二は、各企業・大学へのはたらきかけです。協働でできる可能性を見つけたいと考えています。

第三は、広報活動です。法人になったので、新たにパンフレットやチラシを作製します。また、ホームページの充実や各所での講話などに力を入れます。

第四は、全国組織への加入について検討することです。世の中や世界に発信するには、やはり大きな組織の中で展開するメリットがあると考えています。実体を調査しつつ、検討します。

## 子ども達の幸せを願って

「笑顔つながろう会」 高木久美子

はじめまして「笑顔つながろう会」の代表をしております高木と申します。

2011年3月11日に東日本大震災が発生し、地震、津波で多くの尊い命が奪われました。悲しみも癒えぬまま福島第一原発事故による放射能汚染は美しい福島を奪いました。大人はもとより、とりわけ小さな子ども達への命、健康を被曝から守りたいと故郷をあとにし、ここ京都に避難した方々も多く存在します。その中に私達家族も含まれております。

当会は避難した方々や子ども達を支援する目的で、2012年7月に「笑顔つながろう会」立ち上げました。受け入れ先の向島を中心に活動しております。

これまでお裁縫会や茶話会を開催し避難者同士の関係作りを構築し、ママ達が元気を取り戻し子育てや生活がてがができるよう、また孤立孤独がないようにつながる場をつくり続けてきました。

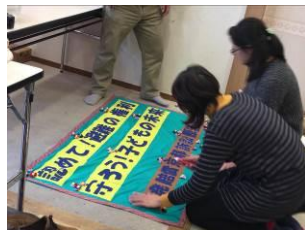
2016年2月からフードバンク京都様から支援をいただいております。当会に参加される避難ママ達が笑顔で「来月もまた来ます！」と言ってくれるひとつがこの食料支援でもあります。

避難者の現状は、住宅無償提供の終了に伴う家賃負担、被災地への交通費負担、不安定な雇用状況による収入の低下、長きにわたる心身の不調、二重生活による家計の圧迫。世の中で起きている社会問題に巻き込まれながら、生活困窮や生活の質向上は震災前には戻っていない状況がほとんどです。

この食料支援をいただくことは家計負担の解消につながってます。そして何よりも、ひとりじゃない！誰かが気にかけてくれる…。そんな気持ちにもなれます。避難ママや子どもたちの笑顔がニコニコになるのです。

高島代表と初めてお会いした時、困っている人を救いたい！その思いはこれまでお会いした方々の中でも飛び抜けており、大変に刺激を受けました。本当にお声掛けを頂きありがとうございました。

原子力災害という人間の手には到底負えない事態を多くの方々に理解いただき福島だけの問題ではなく日本国民全体の問題とし、命や健康が一番に守られる世の中であってほしいと願います。子ども達の未来が幸せであってほしいのです。



## 食品ロス削減への取組

(株)ダイエー 中山 大輔

昨今、食品ロスが社会課題となっていますが、私たちスーパーもこの課題へ真摯に向き合い、解決に向けて対応していかなければならないと考えています。

店舗は食品ロスを発生することがないように計画的に、また予測を立てて仕入や製造をしていますが、残念ながら、賞味期限内であってもお客さまがご自宅で使用される期間などを踏まえ、廃棄せ

ざるを得ない商品が発生することも事実です。

そのような中、一部の商品ではございますが、2018年1月から京都市内5店舗と滋賀県大津市の瀬田店で「フードバンク京都」さまにお渡しをして活用をいただき、フードバンク活動に開始しました。

あわせて、店舗をご利用のお客さまがご自宅で食す予定のない食品をフードドライブという形でご協力をいただき投入BOXの設置を開始しました。店舗からのお渡しする分と一緒にお客さまにご投入いただきました分とをマッチングして、「フードバンク京都」さまにご活用いただいております。

お客さまの食品ロスへの関心は高まってきており、「とても良い取組みだ」などのご評価をいただいておりますが、京都は昨年「食品ロス全国大会」が開催されるなどお客さまの食品ロスへの関心が高い地域だと感じております。

今後も皆さまのご理解とご協力を何卒、よろしくお願い申し上げます。



## フードバンク活動の広がりを願う

スタッフ 小八木 伸明

こんにちは。FB京都スタッフの小八木と申します。

僕は日頃のボランティアでは配送をメインとした仕事をお手伝いさせてもらっています。

最初にFB京都とご縁がありましたのは、もう3、4年程前になりますが、僕は月に一回程のペースで細く長くという感じでボラをさせてもらっているのですが、これほど長く続けてこられたのは、やはり困っている人の助けになりたいと強い信念を持っておられる、代表の人柄やFB京都の居心地の良さにつきると思います。

仕事の合間などでボラをしていると、たまに偉いですねと誉めてくださる方がいます。

でも、僕自身ボラを続けている理由は自分自身の為でもあるし、格好よく言えば、いままでして頂いた事へのご恩返しみたいなものと考えているのです。

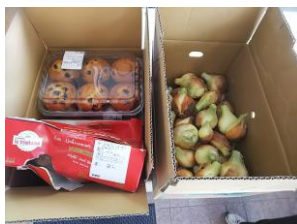
格好よく言いすぎですけども(笑)

自分自身の為と書きましたけども、ボラというのは少しは誰かの役に立てたかなという自己満足なのかもかもしれません。

でも、自己満足であろうとなかろうとこの活動を通して、みんなが少しでもhappyな気持ちになれば儲けものだと個人的には考えています。

だから、ボラをする時は僕自身、極力happyな気持ちでいるよう心掛けます。

この活動を通して関わり合う全ての方が、少しでもhappyな気持ちになれば僕的にはもう万々歳で、ボランティアをされていてよかったなーと思う瞬間なのであります。



## 活動実績 (2018年6月～3月)

(1) 定期的な支援活動	
① 母子施設	3カ所/2,694.2kg
② 児童養護施設・自立支援ホーム・ファミリーホーム	5カ所/2,327.3kg
③ 子ども食堂	7カ所/1,374.7kg
④ その他の団体等	7カ所/1,815.8kg
(2) 不定期な支援活動	
社会福祉協議会、福祉施設、法サテライト等	179.1kg

(3) フードドライブ	16回
(4) 緊急支援	
行政・社協・福祉施設等からの要請	1,571.6kg
(4) 農園による生産活動	玉ねぎ、じゃがいも、茄子、ネギ、にんじん、トマト、その他 季節野菜等

### ご提供いただいている皆さま (五十音順、敬称略)

- |                                     |                                    |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| ① 明石農場 (野菜)                         | ⑨ コンディトライ マウジー (ケーキ類)              |
| ② 石田ファーム (野菜)                       | ⑩ 大京食品株式会社 (おあげ)                   |
| ③ 大手スーパー (パンと野菜類)                   | ⑪ 同志社国際高等学校 (フードドライブによるドライ食品)      |
| ④ 風の里タマナカ農場 (野菜)                    | ⑫ ビバスポーツアカデミー南草津 (フードドライブによるドライ食品) |
| ⑤ 京果グリーンセンター (野菜)                   | ⑬ 矢野食品 (こんにゃく)                     |
| ⑥ 京都マラソン (飲料、菓子、果物)                 | ⑭ 立命館衣笠キャンパス (フードドライブ・災害用備蓄食品)     |
| ⑦ 京都レディースソフトテニス連盟 (フードドライブによるドライ食品) |                                    |
| ⑧ 国際ソロプチミスト京都 (フードドライブによるドライ食品)     |                                    |

その他、多くの個人さまからもご提供いただいておりますが、個人情報保護のため伏せさせていただきます。



### ダイエー・グルメシティにてフードドライブ実施中！

毎月第3週目の(月)～(日)の一週間、店舗にてフードドライブを行っています。

期間中は店内に専用のボックスを配置しています。是非ご家庭にある食品をお持ちよりください♪  
集められた食品はフードバンク京都に寄付されます。実施する店舗は下記をご覧ください。

・ダイエー桂南店・グルメシティ上桂店・グルメシティ北山店・グルメシティ嵯峨店・グルメシティ西大路店・ダイエー瀬田店・イオンフードスタイル東向日店

#### <対象となる食料品 (条件)>

- ・ 未開封であること
- ・ 賞味期限まで1ヶ月以上あること
- ・ 常温保存が可能であること
- ・ 製造者または販売者が表示されていること
- ・ 成分表示またはアレルギー表示があること
- ・ 上記条件に当てはまるものであっても、アルコール類や手作り品は対象外